

## 入退院支援多職種研修会 参加人数およびアンケート集計結果報告書



**在宅ゆい丸センター**

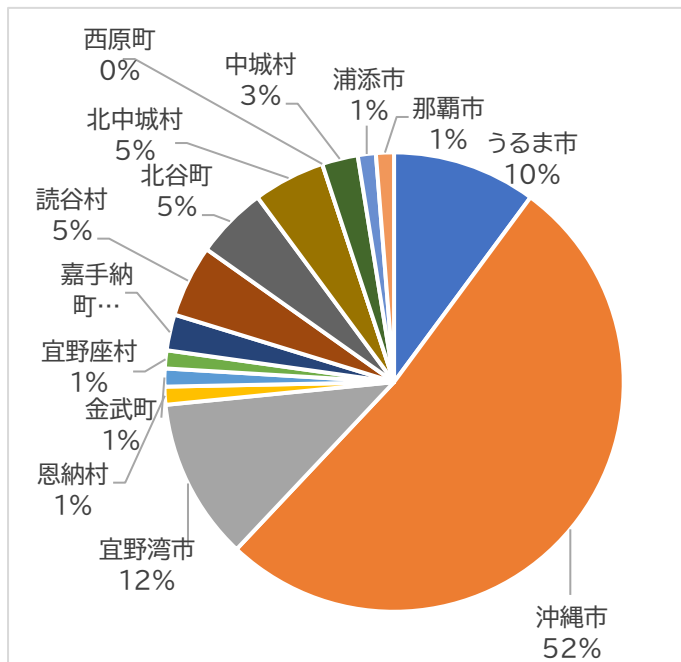
一般社団法人 中部地区医師会  
在宅医療・介護連携推進事業

日 時:令和5年7月26日(水) 19:00~21:00  
 会 場:沖縄市民会館 中ホール(沖縄市八重島1丁目1-1)  
 テー マ:調整力 ~切れ目のない医療・介護連携に向けて~

周知方法:当センターHPへ掲載、メールリスト一斉送信等  
 周知範囲:中部地区12市町村の医療介護関係施設(約1748か所) 他

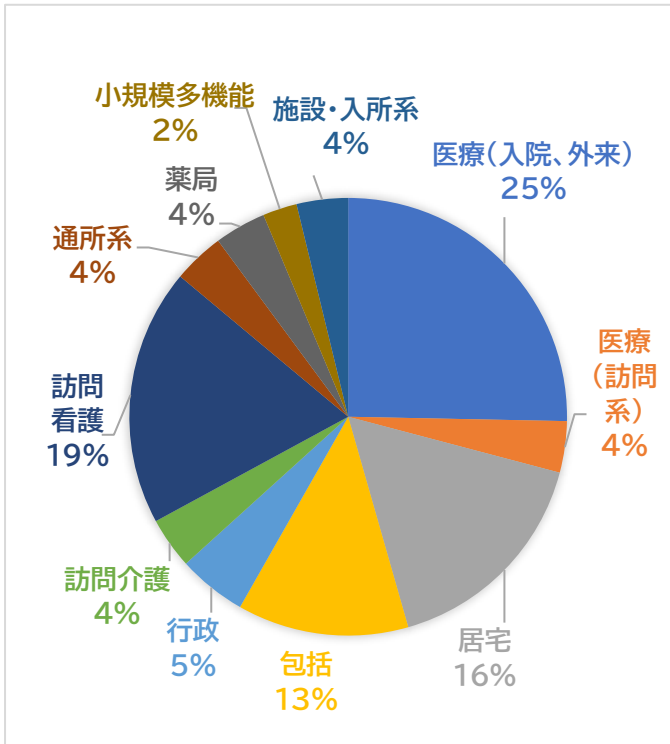
### 【参加者(人数、内訳)】

市町村別



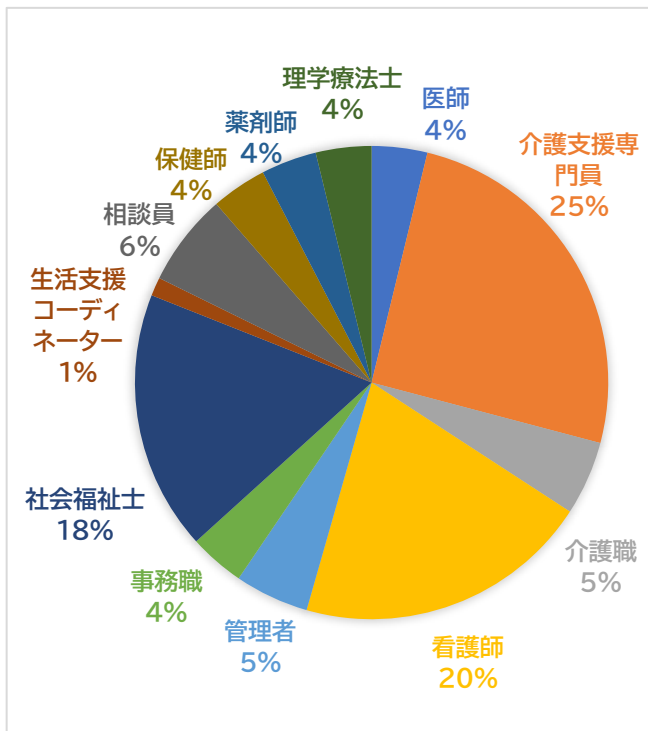
	申込み	参加
うるま市	13	8
沖縄市	50	41
宜野湾市	13	9
恩納村	1	1
金武町	3	1
宜野座村	1	1
嘉手納町	3	2
読谷村	5	4
北谷町	4	4
北中城村	7	4
西原町	1	0
中城村	2	2
浦添市	1	1
那覇市	1	1
	105	79

事業所種別



	申込み	参加
医療機関(入院、外来)	26	20
医療機関(訪問系)	3	3
居宅介護支援事業所	18	13
地域包括支援センター	12	10
行政	5	4
訪問介護	5	3
訪問看護ステーション	21	15
通所系サービス	3	3
保健調剤薬局	5	3
小規模多機能事業所	3	2
施設・入所系サービス	4	3
	105	79

職種別



	申込み	参加
医師	5	3
介護支援専門員	27	20
介護職	6	4
看護師	22	16
管理者	6	4
事務職	5	3
社会福祉士	15	14
生活支援コーディネーター	1	1
相談員	6	5
保健師	4	3
薬剤師	5	3
理学療法士	3	3
	105	79

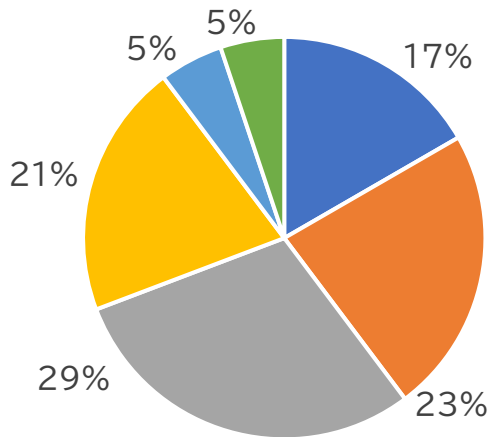
【アンケート集計結果】

●アンケート回答率：約83%

参加者79 + ファシリテーター15 = 94名

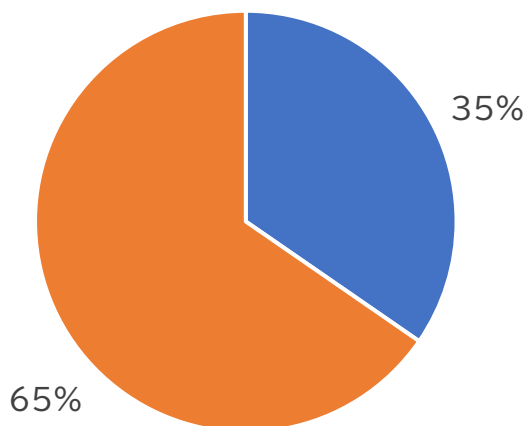
回答 = 78名 78/94 = 約83%

参加者の年代



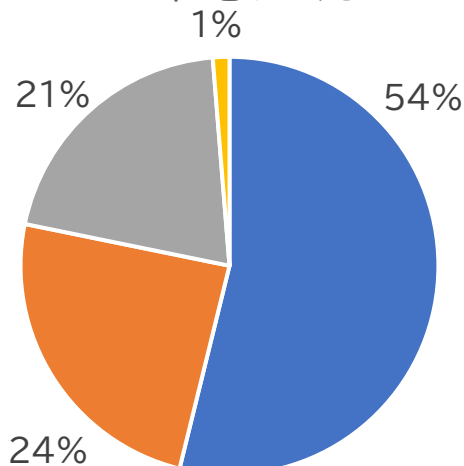
20代	13人
30代	18人
40代	23人
50代	16人
60代	4人
60代以上	4人

1.在宅ゆい丸センター主催の研修会参加について



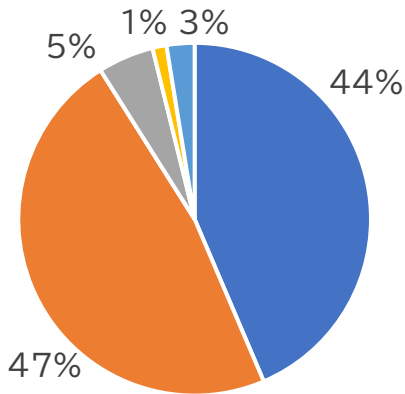
初めて参加した	27人
これまでも参加したことがある	51人

2.在宅ゆい丸センター、在宅医療・介護連携推進事業の認知度



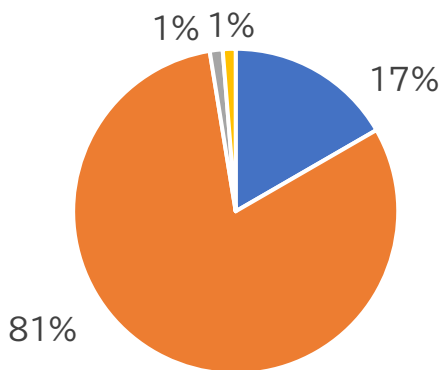
内容まで知っている	42人
聞いたことはあるが内容は分からなかった	19人
研修会に参加して初めて知った	16人
未回答	1人

### 3.研修会の満足度を教えてください。



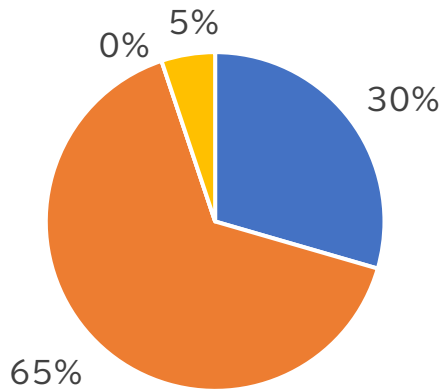
■ 大変満足	34人
■ 満足	37人
■ 普通	4人
■ あまり満足できない	1人
■ 未回答	2人

### 4.研修会の時間は適切でしたか？ ①登壇者発表



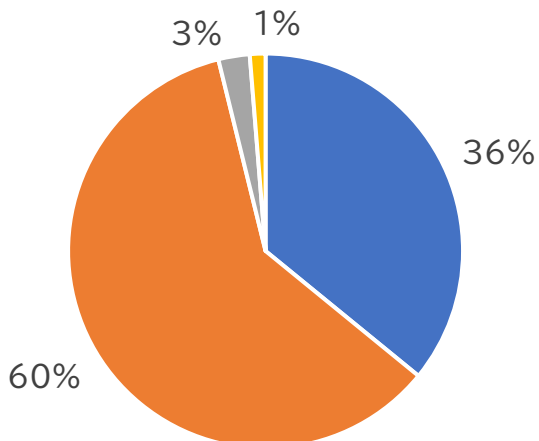
■ 短かった	13人
■ ちょうど良かった	63人
■ 長かった	1人
■ 未回答	1人

### ②グループワーク



■ 短かった	23人
■ ちょうど良かった	51人
■ 長かった	0人
■ 未回答	4人

### 5.研修内容が今後の業務に活かせるか。



■ 十分活かせる	28人
■ 活かせる	47人
■ あまり活かさない	2人
■ 分からない	1人

6.研修会のご感想をご記入ください。(良かった点、学びや気づきのあった点等)

対面で意見交換できる事は一番の良い点(今後も連携がとりやすくなる)

様々な職種の方の意見が聞けて良かったです。

グループでの作業良かったです

多職種があつまって意見を伝える機会はあまりないので良かったです。また、在宅系(CM や訪看、施設)スタッフから医療機関へ聞きたいことを知れたので今後の退院調整の際に役立てていきます。

同職種でグループを組むのはいい考えだと思います。話す時間が短かったので深い話しまでできなかったのが残念です。

対面の熱量が伝わってよかった。コロナ禍ならではの課題もナマの声として聴けた

普段、調整で凄く悩むことがあるので、今回のように顔の見える医療従事者同志で集まることができて良かったです。

対面形式での研修でよかった

いろいろな立場の意見、考え方、など聞けて良かったです。今後もこのような機会があったら参加したいです。

多職種での視点で意見をきけたことが、今後に入退院をおねがいするときに活かせると思った。ただ、具体例に対する意見交換もできたらよかったと思った。

他職種の考えを聞く事ができてとても良かった。ありがとうございました。

発表で各職種からのアドバイスの感じで受け取れた。カンファ参加の際に工夫できそうな意見が聞けた。

職種別の意見や同業種でも多くの意見が聞けて良かったです。

盛りだくさんで学びのある研修になりました。

同職種の貴重な意見をきく事ができた。他職種の話も面白かった。こんな情報が必要なんだと思った。

職種別のグループでの討論良かったです。

多職種の視点からの支援に対するの考えを知ることができ、自分の職種からの支援の改善点に気づくことができた

薬剤師として参加しました。情報共有の大事さ、又は方法、伝える工夫など、考えるきっかけとなった。他職種が求めている内容が知れてよかった。

先生の最後のオペラで、制度や法律のしぼりの中でも負けずに自分にできることを頑張ろうと思います。

久しぶりの集う研修で気が重かったのですが、参加して良かったです。自分の役割についてもあらためて考えさせられました。各専門職の視点、気づきでいろいろな意見をきくことができたこと同じ思いの方向性(寄り添う)仲間がいる”という安心感ももてました。ありがとうございました。

訪問看護ステーションはな(女性)の方が発言していた、在宅でのリアルな状況(元気度とか食事)を聞き取るなどは参考にしたい。個々では考えている理想は強いが病院という組織の中では実現できない。

入退院時のことがわかりやすかった

連携している相手側が求めている事や調整方法のふりかえりができて良かった。

楽しく学ぶことが出来ました。ありがとうございました！

入院患者の身よりが無い為に、必要な医療が受けられなかったり、退院時、患者さんの趣味、意向がわからず、退院後入居したホームをすぐ退居するという問題があると感じました。

多職種の話がきけて良かった。

初めての参加でしたが、大変勉強になりました。色々な職種で考え方が違う事があるんだなと思いました
多職種の方と意見交換出来たり、他のグループの意見を聞いて勉強になった
対面方式で行えた事がとても良かった。「熱量」が伝わる。顔の見える関係になれる)
登壇者の発表で、来た施設に戻れない事例がありましたが、急性期病院で帰来先がないのは、医療機関だけではなく、担当ケアマネジャーも困るので、その際は、ケアマネジャー医療機関と情報交換連携が必要になると感じました。身よりがいない方の受け入れてくれる施設も少ないので同じく、連携が必要となる。ご本人様の選択ができない
多職種への理解が大切
とても勉強になったし、今後生かせる事項があり良かったです
同職種とグループワークができてよかった。又、他職種の意見も聞いて、業務にいかせそうです。
同じグループ内の方の要望や困っている事がきけたので自院で生かせるのではと思いました
発表時間が1分は短かった。
参加者のみなさまの日頃それぞれの立場で努力されていることを改めてわかって良かったです
各職種の意見を聞いて良かった。同じ職種であっても違う視点が聞いて今後支援にいかせる
利用者の方に一番に寄り添う心が大切で、その思いに寄り添って支援していく為、必要な連携をこちらから発信していく事も大切だと学んだ
様々な職種がそれぞれの立場の大事にしていることや思っていることを知れる機会になった。仲間先生の歌がすばらしかった！
このような場で顔を合わせて交流を図ることがとても大切と思いました。ありがとうございました。
グループワークをすることで他事業所の話をきいたり意見を伝えたりすることで多くの学びがありました。
先生のうた最高でした。たくさん患者の情報をえられるように、話してもらいやすい人になれるように、日々努力します。ありがとうございました。
色々な職種の方々の意見を聞いてとてもよかった。職種によって色々な視点がとても勉強になりました。またこのような多職種連携の研修を企画して欲しいです。
職種ごとの視点を知ることができ良かったです。今日出たワードを職場に持ち帰り、共有したいと思う。
グループワークの時間もう少し欲しかったです。色んな方の意見や考えが聞いて良かったです。サービス介入時に参考にしたいと思います。
問題点や課題は多かったです。実感としては、病院の連携室には、色々つないでもらって助かってます。これからも、お世話になります。
自らの職種に対するフィードバックをもらえる貴重な場でした。
連携をスムーズに行うことは、病院だけでなく、施設、利用者、家族、ケアマネにとってお互いメリットが大きいことを改めて実感した
研修の運営ありがとうございました。他(多)職種の意見がきけて良かったです。グループワークをもっと行って欲しいです。
グループワークはとても良かったです。また、こうゆうグループワークの研修を行ってほしいです。
他職種、他機関の方と直接話す機会がなかったので、今回初めて参加して、日頃は、気づけない部分や悩みを相談できてよかった

同職種同志のグループにて同じ視点での意見交換が行え、発表では他グループの意見を聞く事で多様な視点を学ぶ事ができた!!
多くの職種の視点を学べたこと
日々の業務において、本当に本人様(患者さん)のことを考えた支援内容なのか、ぬけてしまう点なので意識していきたいと思いました。
地域の方の意見を多数聞いて良かった。より患者様の過ごされる環境や生活スタイルを意識して今後も支援していきたいと思います。
グループワークの発表時間が画面に表示されるのは、プレッシャーになりました。ただ、発表時間の目安がわかるのはありがたいです。一長一短ですね… 那覇医療域が違う中、参加させて頂きありがとうございました。研修で学んだ内容を色々と活かしていける様にしたいです。
同じ職種でも、勤務先(町直営、市委託)等で様々な考えや意見が聞いて良かった。ファシリテーターからアドバイスが聞いて良かった。
グループワークで他の方の意見が聞いた事は勉強になったが、病院側の入退院支援をしている看護師の参加が必要だと思った
職種ごとの意見を聞いて良かった
急性期～在宅にいたる専門職の意見が聞いて有意義でした。時間が経過するにつれ、細かな話や意見が、グループ内で出てきたのでおもしろかったと思います。
他職種の視点からの意見が参考になりました。
多職種の意見をそれぞれのフェーズに分けて聞いたので、今後の入退院支援に役立てていきたいと思います。
それぞれの立場からの意見が聞いて良かった。
毎回、聞きたい事、お願いしたい事など上げますが、その後はんえいされてるか疑問です。
連携で上手つかえば、もっとスムーズにいく材料(マナーブック)等あるが、つかいこんでいないな。こんな情報が共有できればと思っていたものが、あちらこちらにあるが、だれが、それを活用するのかが、迷って、けっきょく、使えていないのだと思わされた。発信します。

7.開催してほしい研修テーマやその他ご要望などありましたらご記入ください。

同職の方々との意見交換も良いですが、全員が他職メンバーで想定しながら研修できると、より実践に活かせるかな？と思いました。

リハビリ

海外(外国)でのケア(医療、介護、サービス)等知りたい。ヨーロッパ等。保険制度のない国の医療、介護など

アルコール依存症

身寄りがない方への対応をもっと学びたい。急性期、回復期、地域、行政のそれぞれの視点

もう一度、調整についての研修(他職種とグループになりたい)

何でも行きます。

認知症の方への対策。虐待事例への対応。連携のとり方等

お任せします。見寄りのない利用者について。

最後の話にもあった、みよりのない方へのアプローチ、情報収集に関する事。

難病の対応等、制度の勉強(障害、生保等)

入院時、退院時の情報提供の症例

暮しに配慮できる医療、医療に配慮できる介護とは？By 大嶺さんのうけおりでです。

身寄り無しの方の具体的な支援や対策と決めたい。アルコール依存症の方について

ピンピンコロリー 孤独死へのイメチェン

地域連携シート流れ 組他について、困難事例→解決策

病院で働く職種の方と地域在宅で働く職員や同じ看護師でも色々なステーションで働く看護師と意見支援するディスカッションできる 勉強会があると良いなと思いました。

災害時(小規模、大規模)も含めた医療支援が高い方の連携について

身寄りなしの連携について学びたい

お看取り、エンゼルケア

アルコール依存症

身寄りのない方の支援、アルコール依存症の研修

同じ内容の主旨で数ヶ月(6ヶ月以降、1年とか)どう日々の仕事、業務に活かせたか、振り返りをする研修会があっても良いと思いました(同じ皆様が参加できるかはわかりませんが)

身寄りのない人の入退院、包括、行政との連携について(福祉事務所)

入院初日から始める退院支援について病院の看護師と話し合いたい。

特にありません。

認知症の勉強会

MSWに聞きたい事、CM、NS、Dr、薬剤師、介ゴ士…。1つの職種に集中タイムもほしいです。



## 【まとめ】

入退院支援において、切れ目のない医療・介護を行うための多職種連携における流れ(イメージ)の共有および互いの役割理解を目的として、研修会を開催しました。

今回の研修会は初参加が約 35%、2 回目以上の参加が約 65%でした。リピーター率が高く、これまでの研修会が評価され 2 回目以降の参加につながっていること、入退院支援や多職種連携、調整力についての受講者の関心が高かったことが伺えます。

アンケートの回答率は 83%となっており、中でも注目したのが記述部分の回答率です。特に今研修会の感想(良かった点、学び・気づきのあった点等)の項目では全回答78件中、65件の回答が得られており約 85%の回答率となっていました。

久しぶりの対面開催に関するお喜びの声やグループワークでの意見交換が良かった、多職種の意見(視点)が聞けて良かった等たくさんの声をいただいております。記述回答にたくさんの意見が寄せられていることは、グループワークの盛り上がりや研修会の充実度、満足度を表していると考えられます。

また、本研修会も多くの方にご参加いただけていますが、事業種別や職種別でみると参加割合はバラつきがあるため、これまでご参加いただけていない在宅医療・介護関係者に向けた情報発信の工夫や内容の検討も必要だと感じました。

アンケート結果から本研修会のねらい(開催要項参照)については概ね達成できたと考えていますが、改善すべき点やより良くできる工夫点もまだまだ残されているので、今後の活動へ繋げていけるよう精進いたします。

今回の研修会に協力いただいた皆様、ご参加いただいた皆様に、改めて感謝申し上げます。  
ありがとうございました。



登壇者の皆様、理事、座長



座長:仲間先生



グループワーク発表の様子



集合写真